

まもる通信



活力ある地域社会と人のふれあい
ともにいっしょに



寺田守 後援会だより

発行:寺田守後援会
会長 鈴木昌二
袋井市久能1810-11
TEL: (44) 1351

✉ mamorut@yr.tnc.ne.jp
🌐 <http://www.mamoru-t.net>

vol.13
2012年11月

市議会報告

9月議会報告

9月定例議会が9月4日から28日まで開催され、本年度補正予算6議案、平成23年度決算認定11議案を可決しました。また同議会には、請願書「浜岡原発の永久停止を求める決議」、議員提出議案「市議会議員の定数改正する条例」の提出があり、審議の上、採決(結果・下段に)を行いました。

◎一般会計補正予算の主な内容

- ◆通学路安全対策緊急事業1,140万7,000円
多発する通学路の安全対策のため補正予算を組むものです。
(看板・標識の設置、舗装・道路マーカ-の更新、見通しの障害となる植栽の撤去などの費用一式)
- ◆津波避難対策 6,000万円
浅羽湊地区に建設される津波非難高台「命山」の今年度分の工事請負費用です。
- ◆総合健康センター整備事業 4,000万円
現袋井市民病院を改修し、新しく総合健康センターに建て替えをするための工事請負費用で、今回の補正は南側進入路の建設工事が主なものです。
- ◆旧クリーンセンター解体事業 9,920万円
3年前終了した豊沢の旧クリーンセンターを解体、撤去するための工事請負費用です。
- ◆家庭内家具固定推進事業委託料 1,069万円
地震対策として、家具の固定費用5/6を市が負担するものです。(市に申込み、1世帯6箇所まで)



↑久野城址と彼岸花

◎特別会計補正予算の主な内容

- ◆公共下水道事業 1,000万円 停電時の対応で必要となった非常用発電機の購入費用です。

◎平成23年度決算認定

◆一般会計決算認定

- 歳入306億2,893万円：予算に対して2億1,377万円増、前年対比では都市計画税が2億5,601万円増となっています。
- 歳出296億5,556万円：予算に対して7億5,959万円減、前年対比では災害復旧などで職員の時間外勤務手当が2300万円増となっています。(歳入・歳出:前年比98.7%)

◆主な特別会計決算認定

- 下水道事業収支 4,058万円(一般会計繰入10億3,759万円) ●駐車場事業収支 761万円
- 水道事業収支 ▲5,574万円 ●病院事業収支 2億491万円(他会計負担金9億7,000万円)

請願書「浜岡原発の永久停止を求める決議」

昨年11月議会で袋井市議会は、「安全・安心が担保されない限り運転再開はあり得ない。」という決議をしています。請願は十分尊重するものの、現時点の判断としては、不採用多数で否決となりました。

市会議員の定数改正に関する条例

議員定数の改正は、「民意の反映」と「経費削減」が交差する厳しい採決となりました。審議結果、現行定数22議席から2議席減らす20議席案が可決され、次回選挙より実施されることになりました。



ホームページを更新しました

<http://www.mamoru-t.net>

袋井市会議員 寺田守 でも検索できます。